



2023-2024年度 RIテーマ: CREATE HOPE
in the WORLD

世界に希望を生み出そう

ガバナー方針: 「 培おうブライト、育もうブランド、そして未来へ!! 」

クラブ方針: 「 50年の継承、100年への継続と希望 」



CREATE HOPE
in the WORLD

名古屋空港ロータリークラブ

事務局/ 名古屋市中村区名駅 3-11-13
レジデンス鈴木 1101
【TEL】 052-446-6811 【FAX】 052-446-6812
E-Mail: rongoapt@mta.biglobe.ne.jp
会長/ 阿萬 裕子
幹事/ 伊藤 康司
公共イメージ向上委員長/ 伊東 由之
例会日/ 毎週月曜日 12:30~13:30
例会場/ 名古屋マリオットアソシアホテル

第 2150 回例会

ロータリークラブの活動が広く皆様に伝わると嬉しく思います。本日はありがとうございました。

2023年 11月 23日 (木)祝 第 16回

例会変更 於: 豊山町社会教育センター 2F 会議室

- 司 会 SAA 田邊 雅彦 君
- 点 鐘 会長 阿萬 裕子 君
- 例会行事 外来卓話
- ゲ ス ト 豊山町 子ども応援課
課長 加藤 義紀 様
支援員 小辻 紀代美 様

会長挨拶

名古屋空港ロータリークラブ 会長 阿萬 裕子 君



皆さん、こんにちは。
本日は補助金事業に参加いただきありがとうございます。
今年度は、補助金事業として3つの保育園に鍵盤ハーモニカを贈呈し、演奏発表会を開催することが出来ました。
豊山保育園、富士保育園には各40台ずつ、青山保育園に20台寄贈をさせていただきました。
今日の発表会のために一生懸命練習してくれたかと思えずと嬉しく思います。
また、コロナから環境が変わりご両親にも演奏している姿を見て頂く機会を設けることができ、豊山町役場の皆様のおかげで実現できたと感謝申し上げます。
本日はケーブルテレビからの取材もあり稲吉PP、内海PPにご対応いただきました。



委員会報告

- 出席報告 (井上 辰男 君)

本日の例会

会員数	51		出席率	88.64	%
出席者	出席義務者	24	欠席者	出席義務者	5
	出席免除者	15		出席免除者	6
	出席合計	39		欠席合計	11

- ニコニコボックス報告 (三好 潤 君)

豊山町 子ども応援歌 課長 加藤 義紀 様 宜しくお願ひいたします。
阿萬 裕子 君

本日は、加藤 義紀 様 卓話宜しくお願ひします。
伊藤 康司 君

今日も元気で!

伊東 由之 君	稲熊 正徳 君	井上 辰男 君
稲吉 将秀 君	内海 辰巳 君	片山 映理子 君
川口 直也 君	北園 守生 君	菅沼 智大 君
鈴木 恵一 君	田邊 雅彦 君	原田 好展 君
Priyantha 君	松井 ゆか 君	安江 寛二 君
山内 佳紀 君	三好 潤 君	

10:30 ~

鍵盤ハーモニカ贈呈式

本日の協力	19 名	26,000 円
本年度の協力累計		742,000 円

ご協力ありがとうございました。

「地区補助金事業」

豊山町 鍵盤ハーモニカ贈呈式・演奏会

2023年11月23日(木) 祝

於：豊山町社会教育センター 2F ホール



豊山町 副町長 伊井 誠 様 会長 阿萬 裕子 君



豊山町 副町長
伊井 誠 様



10:50 ~ 11:30

園児による演奏会

【豊山保育園】

メリーさんのひつじ、山の音楽家♪



【富士保育園】

こぎつね、ミッキーマウスマーチ♪



【青山保育園】

幸せなら手をたたこう、おもちゃのチャチャチャ♪



例会変更 第2150回 第16回

於：豊山町社会教育センター 2F 会議室 11:30～



「豊山町卓話」

豊山町こども応援課 加藤 義紀 様



「3園合同合唱」 世界中のこどもたちが♪



「子ども応援課にした経緯及び 子ども応援課の業務内容」

本日は、お招きいただきまして大変ありがとうございます。

私は、本年4月1日から子ども応援課へ配属となりました加藤義紀と申します。よろしくお願いいたします。

本日は、貴重なお時間をいただきまして、子ども応援課という名称にしました経緯、そして、子ども応援課で行っております業務内容につきまして説明させていただきます。

あまりこのような場になれておりませんのでお聞き苦しい点があるかもしれませんが、ご容赦ください。

「子ども応援課」は、令和4年4月1日から組織見直しを行いまして誕生しました。これまでは、「福祉課」の中に、子育て関連と社会福祉関連がありました。この度の組

織見直しにより、子育て関連が「子ども応援課」として独立しましたので、現在の「福祉課」は、社会福祉関連の課となっております。

町長は、子育てに対する不安感の緩和と子どもの健やかな成長を支援する体制を強化するため、生活福祉部内に「子ども応援課」を新設しました。

当時、新設する課を「子ども支援課」にする考えがありましたが、町長から「子育てを支援するのではなく、応援していく」の一言があり、「子ども応援課」としたところでありました。さらに、組織見直しに伴いまして、事務分掌の見直しも行いました。これまで教育委員会が担当しておりました「子ども会」や「放課後子ども教室」の事務を子ども応援課へ移行し、子育てに関連する一連の事務は「子ども応援課」で行うこととしました。

このことは、町長が子育て施策に非常に力を入れていることを形に表したものであります。

それでは、続きまして、子ども応援課で行っております業務内容につきまして、ご紹介させていただきます。

子ども応援課では、「保育に関すること」、「母子・父子及び寡婦福祉に関すること」、「少子化に関すること」、「児童遊園に関すること」、「放課後児童対策に関すること」、「親子通園事業に関すること」、「要保護児童に関すること」、「子ども会に関すること」など様々な事業を行っております。

この中から特徴的なものをいくつかご紹介させていただきます。

まず、「保育に関すること」です。

本町には、「豊山保育園」「青山保育園」「富士保育園」3つの保育園がございます。

「豊山保育園」「富士保育園」は、町で運営しておりますが、「青山保育園」は、平成27年4月1日から「社会福祉法人 檸檬会（和歌山県紀の川市）」に指定管理すなわち、公の施設を管理だけお願いしております。

保育園の特色の一つ目としまして3園ともに、園内で給食を調理していることであります。他の自治体の保育園ではセンター方式を取ってみえるところが多いのではないかと思います。

自園調理の良さは、園児が、給食室の前を通ると調理中のおいしい匂いを感じることができ、そして、園児たちに温かい食事を提供できることであります。

二つ目としまして、豊山保育園に看護師資格を持った職員1名を配置しております。皆さまからすると、保育園には保育士資格を持った職員しかダメなのでないかと思われるかもしれませんが、しかし、看護師も保育士とみなすことができる配置特例がございます。

この看護師は、主に、病後児保育の担当をしております。病後児保育とは、病気やケガの回復期にあり、集団保育が困難な園児を別室で保育するものであります。その他にも、園児の体調管理や、突然の体調不良への対処など看護資格を活かした業務を行っております。

三つ目としまして、第3子保育料無料化です。

こちらは、18歳未満の子どもが3人以上いる世帯で3人目以降の子どもが保育園に入園している場合、その子どもの保育料を無料としています。なお、国の基準では、所得制限を設けておりますが、本町では、所得制限を撤廃して国の基準より拡大して実施しております。

次に、「母子・父子及び寡婦福祉に関すること」です。本町では、「遺児高校入学祝金」を支給しております。

こちらは、遺児の健全な育成と福祉の増進を目的としまして、父又は母が死亡した児童が、高等学校、高等専門学校（例：豊田高専）、高等専修学校（例：名古屋調理師専門学校）のいずれかに入学する際に、1人当たり2万円を支給しております。

毎年度、該当される方を調べまして、役場から案内をお送りしております。

次に「少子化対策」としまして、2つの事業を紹介させていただきます。まず初めに「結婚新生活支援事業費補助」です。

こちらは、婚姻に伴う経済的負担を軽減することにより、婚姻しやすい環境づくりを推進して、少子化対策の強化を図ることを目的とした事業です。

まず、補助対象の条件としましては、婚姻届を提出した日において、夫婦ともに39歳以下であること、そして、夫婦の所得を合計した額が500万円未満であることです。

補助金の額は、住居の購入費、賃料、敷金、礼金、仲介手数料などの住居費や、引越費用を補助対象としておりまして、1世帯当たり30万円を上限としております。ただし、夫婦ともに29歳以下の場合は、1世帯当たり60万円を上限としております。

この事業は、令和3年度から実施しておりまして、開始当初と比べますと年々申請者が増えている状況であります。申請された方の中には、町ホームページでこの制度を知り豊山町に住むことを選んだという方がおみえになりました。

二つ目としまして「産前産後ヘルパー派遣事業」です。この事業は、妊娠中や産後6月以内の方で、心身の不調などにより家事を行うことが困難で、日中家事を行う方が他にいない方に対してヘルパーを派遣する制度であります。サービス内容としましては、食事の準備や後片付け、衣類の洗濯や補修、居室等の清掃や整理整頓、生活必需品の買い物などになります。利用の制限がありまして、1日1回で1時間以上4時間以内、40時間を上限としております。利用された方には1時間当たり750円をご負担していただきます。

この事業は令和3年度から実施しております。開始当初と比べますと少しずつですが利用者は増えている状況であります。

劇的に利用者は増えておりませんが、身体の調子が悪い時でも日常の様々な家事は行わなければなりません。少しでもご負担の軽減になるものですので、もっと多くの方にご利用していただくよう、周知をしていく考えであります。

次に、「児童遊園に関すること」です。

豊山町の面積は6.18平方キロメートルです。その内、3分の1は空港の敷地ですので、約4平方キロメートルの中に児童遊園は25か所あります。

今年度から開始しました事業としまして、この児童遊園のネーミングライツパートナーの募集を行っております。

すでに3つの事業者がネーミングライツパートナーになっていただき、4か所の児童遊園に愛称を付けていただきました。

契約期間は、原則2年間としております。最大2回の優

先交渉権を付与させていただきますので、最長6年間となります。ネーミングライツ料は、年額3万円となっております。もし、ご興味がございましたら、子ども応援課へお問い合わせいただけましたら、詳しく説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

次は、「子育て応援アプリKikotto」です。

お配りしましたペラー一枚のチラシをご覧くださいませでしょうか。

まず、「Kikotto」という名前ですが、こちらは職員が考えた名前です。

「Kikotto」には、子どもの声を、保護者の声を、みんなの声を聴こつと、という意味があります。

このアプリは、妊娠・出産に関する支援情報、子育てサービスの情報を調べることができ、母子手帳の記録を入力したり、画像を保存できたりします。また、予防接種の予定日や子育て関連のイベント情報をプッシュ型で通知しています。

子育てに関連する情報は、このアプリから知ることができます。

もし、ご興味がありましたら、QRコードを読み取っていただき登録していただければと思います。

最後に、町長は若い職員の意見を積極的に取り入れていく考えを持っております。その例を紹介させていただき終わりたいと思います。

若手職員が提案して実現したものとして、「きこつとひろば」と「きこつとのへや」を紹介させていただきます。カラーで印刷しましたコピー用紙をご覧くださいませと思います。

「きこつとひろば」は、役場1階子ども応援課窓口の前に親子交流スペースとして設置しました。

これまでの窓口では、保護者が子どもをだっこしながら手続きしたり、子どもが走り回中、手続きをしていただいておりますが、現在は、「きこつとひろば」に設置されている遊具や絵本などで子どもたちを遊ばせながら、ゆっくと手続きに集中できる環境を作っております。

さらに、以前はリフレッシュルームとして使用していた部屋を「きこつとのへや」として、お子様の授乳やおむつ交換ができる部屋に改修しました。

相談室や小さなお子様連れの方の休息の部屋としても利用していただいております。

豊山町役場にお越しの際は、1階子ども応援課までお立ち寄りいただき、実物をご覧くださいませ幸いです。

本当につたない説明でありましたが、これで終わらせていただきます。

ありがとうございました。



第4回ゴルフコンペ

優勝 安江 寛二 君 準優勝 稲吉 将秀 君
2023年11月30日 於：藤岡カントリークラブ



輸入酒、和洋酒、調味食品

業務用卸 **十金酒店**

波多野 勝美

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目20番6号
TEL 241-4836(代)

労務管理相談・助成金給付指導
波多野社会保険労務士事務所

社会保険労務士 **波多野 真**

名古屋市名東区若葉台1117番地
電話 (052) 776-7086

代表取締役
早川 正倫
hayakawa masamichi

〒465-0025
名古屋市名東区上社4丁目201番地
Cosacabel 土村HP
TEL 052-703-8831 FAX 052-703-8803
HP 090-5857-7794 <http://www.kimono-hayami.jp>
お客様相談窓口 0120-883-731

Carada Architecture Design Office

建築設計・監理 **原田設計**
主宰 **原田好展**

〒464-0848 名古屋市千種区春岡一丁目9-4
TEL : 052-761-2250